

提 案 概 要

(北九州市立門司障害者地域活動センター 指定管理者)

団体名： 社会福祉法人 あすなろ学園

1 指定管理者としての適性について

(1) 施設の管理運営（指定管理業務）に対する理念、基本方針
ハンディキャップを持たれた方たちの個性と自己決定を大切にし、独立した人格と個人の尊厳を守りながら自立した生活への適切な支援を行い、豊かな環境を作ります。 民営の特性を活かし、家族・地域住民・NPO・ボランティアと協力連携し、地域福祉の拠点施設として貢献致します。 1 一人ひとりの個性と自己決定を大切にし、笑顔の絶えない明るい環境づくりを行います。 2 支援計画に基づいて、利用者の自立した生活と社会参加の支援をすすめます。 3 地域社会の中で開かれた施設として、地域との連携を深めます。 4 職員は専門的な知識と技術の向上につとめ、質の高いサービス提供をめざします。
(2) 安定的な人的基盤や財政基盤
● 大学や専門学校との連携を通じて、ボランティア・実習生の受入れを積極的に行います。 ● 派遣会社や公的機関等を活用し、迅速な人材確保に努めます。 ● 系統的な研修制度を整備し、職員の資質向上を図ります。 ● キャリアパス制度を導入し、長期的に働ける職場環境の構築を目指します。
(3) 実績や経験など
● 当法人は全国的にも長い歴史を有し、入所系施設の運営に豊富な実績があります。 ● 今後 もその経験を活かし、事業拡充と質の向上に努めます。 ● 有資格者の積極的な採用と資格取得支援により、職員の専門性を高めます。

2 管理運営計画の適確性

【有効性】に関する取組み
(1) 施設の設置目的の達成に向けた取り組み
● 広報誌の発行やHPの充実、地域行事への参加を通じて地域との連携を強化します。 ● ご家族との協力体制を築き、短期入所などにより精神的負担の軽減を図ります。
(2) 利用者の満足度
● 事業ごとの環境整備を進め、利用者の目的や期待に応える施設づくりを行います。 ● 満足度調査やご家族との対話を通じて、ニーズの把握と反映に努めます。 ● 苦情解決委員会を設置し、第三者委員の参加により公平かつ迅速な対応を実施します。

【効率性】に関する取組み
(1) 指定管理料及び収入
● 「事務費・事業費 3%削減」を法人全体の目標とし、毎年の実績を見直しながら達成に努めます。 ● 超過勤務の削減を推進し、「月間 10 時間以内／人」を目標とします。
(2) 収支計画の妥当性及び実現可能性
● 多様なニーズに応える柔軟な施設設計を行い、利用率の向上と収益の安定化を図ります。 ● IT の利活用によるペーパーレス化を推進します。 ● 総合的な保守業務の再委託により、適切な運営体制を確保します。

【適正性】に関する取組み
(1) 管理運営体制など
● 関係機関・地域資源との連携を強化し、福祉の総合的な拠点形成を目指します。 ● 職場環境の改善により、職員の意欲向上と定着率の向上に寄与します。 ● メンタルヘルスケアや子育て支援など、職員の多様なニーズにも対応します。
(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など
● 個人情報保護に関する研修・誓約制度を整備し、職員の意識向上を図ります。 ● 月 1 回の避難訓練を含む安全対策や事故・ヒヤリハット報告を通じた継続的な改善に取り組みます。 ● 感染症対策マニュアルを適宜更新し、感染拡大の防止に努めています。
(3) 地域貢献・社会貢献
● 高齢者の移動支援を目的に、門司障害者地域活動センターが所有する福祉車両を活用し、週 1 (各 1 便ずつ)無料で伊川校区と大積校区の住民の送迎を行っています。門司駅方面と門司港駅方面への買い物や通院、外出支援に活用されており、片道利用も可能であることから、利用者の利便性に配慮された運行形態となっています。 ● 門司区に所在する一般社団法人「海の郷」では、海辺に「ヘドロ吸着用の素焼き玉」を設置する活動を行っています。この活動の一環として、製造工程には利用者も参加しており、地域資源の活用と環境改善を目的としています。

提案額（千円）

令和 8 年度	0 円
令和 9 年度	0 円
令和 10 年度	0 円
令和 11 年度	0 円
令和 12 年度	0 円

※提案概要は、提案書の内容を 2 枚程度（A4）にまとめてください。